

中3生のみなさんへ

私学入試まで144日 公立前期151日 公立中期169日
減数処理すると、120日 127日 145日となりました
まだまだ日があると思いますよね では下の表を見てください

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
A	D	B	E	C
B	E	C	A	D
C	A	D	B	E

5日間で各科目
3回ずつ

これは5科目をABCDEで表し、1日3科目受験勉強を進めた場合の学習回数を示しています。つまり5日間、毎日3科目ずつ進めた場合には5日間で各科目は3回しかできない計算となります。

すると私学まで120日間で、 $120 \div 5 = 24$ なので5日間で24回1教科あたりで $3 \times 24 = 72$ 回しか学習ができません

この1回の学習時間を40分と仮定すると、 $40 \times 72 = 2880$ 分
 $2880 \text{分} \div 60 \text{分} = 48$ 時間となります。これを理科で考えるならば
中1・2・3学年分で割ると $48 \text{時間} \div 3 = 16$ 時間となります
1科目の1学年分を16時間で終わらせることとなります

さらにこれは集中した自学を $40 \text{分} \times 3 = 2$ 時間した場合を仮定していて
定期試験対策や体調不良などのマイナス要因も計算されていません
そしてもっと問題なのは、5教科均等では受験は通らないという事実なのです
それは大ブレーキとなる苦手科目は、他の科目よりも学習時間を増やさないと
克服は無理であるということによります

そこで、例えばAの科目が苦手な科目であるとして、
毎日の学習計画時間割を作成し直してみると、下記のようになります

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
A	A	A	A	A	A
B	D	B	D	B	D
C	E	C	E	C	E

6日間で
苦手科目は6回
他の4科目は
3回ずつ

すると私学まで120日間で、 $120 \div 6 = 20$ なので、5日間で20回
苦手科目以外の1教科は $3 \times 20 = 60$ 回しか学習ができません
つまり、1科目の復習と入試問題のチャレンジに1学年分で13時間しか時間がない

どうでしょうか。本当に時間がないのです。だから・・・

- 1 朝学校に行く前に、20～30分の学習時間を確保する
- 2 帰宅後、塾までに、40分の学習時間を確保する
- 3 可能な限り、学校内でも合計20分の学習時間を確保する
- 4 **授業は理解するために存在し、自学時間のみが得点力をあげることを理解する**
- 5 **暗記から逃げることは、自分の可能性を捨てることと理解する**
- 6 学習時間を分数単位で記録して、1日3科目は絶対厳守する
- 7 日曜日は絶対に学習しない
- 8 中学での授業も大切にする
- 9 整理整頓できない分だけ、時間と心と点数を失うことを意識する
- 10 **アウトプットから逃げた勉強は本番で役に立たない勉強だと理解する**

君の志望校は・・・君から逃げたりはしない

**志望校が遠く見えるなら、それは君が志望校から逃げているからだ
志望校を近づけたいなら、君が苦勞して前へ進んで近づくこと
それが合格への唯一の道だ**

成功には 何のトリックもない ただほんの少し 人より努力すればよい